

あいち通信

第五十六号 平成二十六年四月
日本会議 愛知県本部 事務局
〇五二一七六三一 四六七八

報告・「日本の建国を祝う愛知県民の集い」開催さる!

去る二月十一日の建国記念の日の名古屋駅前TKPカンファレンスセンターにて日本会議愛知県本部主催の「日本の建国を祝う愛知県民の集い」が開催された。当日は百五十名の方々に参加いただき会場は熱気に包まれた。

第一部の奉祝式典では、国歌君が代を斉唱、続いて日本会議愛知県本部の重富亮会長が挨拶。「皇紀二千六十七四年の建国記念の日を迎えるに当たり、神武天皇が橿原の宮で即位され、国の基を定められた日にしえをしのび、その精神を守り伝えてきた先人の努力に、心からの敬意と感謝の念」を全員が共にした。続いて、来賓の衆議院議員、工藤彰三先生、東郷哲也先生、神田憲次先生の「ご挨拶。『名古屋青年会議所』、『愛知竹田研究会』、『御寺泉涌寺を護る會』から祝意表明があった。次に決議文の朗読、「神武建国の精神が国民に広く受け継がれていくよう、『政府主催による奉祝行事』の実施を強く求めるとともに、日本の再生、誇りある国づくりへ向けて、更に邁進・尽力することを誓う。」旨を満場致で採択。最後に「紀元節の歌」を斉唱し、聖寿万歳で締め括られた。

第二部は、元駐ウクライナ大使の馬淵浩夫先生に「世界救う日本型モデル」と題した講演会。現在の世界政治経済は、ロンドンのシティ、ニューヨークのウォールストリートを中心とした国際金融資本が巧妙に影響力を駆使しグローバルズトリートという名のもとに、巨大資本家たちが国境を越えて各国の富を搾取する構図となっている。彼らは国境に意味を持たない。それぞれの民族、文化に重きを置かない唯物史観的価値観でグローバルズを押し進めようとしている。それは、なんとロシア革命

しかり、中国共産党革命しかりという。ロシア革命でマルクスを金に持たせたのが国際金融資本であり、また、共産党に勝利する寸前まで来ていた蒋介石を占拠したのが国際金融資本の意を受けたアメリカ政府である。日ソ中立条約を破って北方領土を占拠した、大陸では六十万人を超えるシベリア抑留強制労働を強いたソ連。実は今のロシアと同一にとらえることはできないという。ソビエト共産党を支配していたのはユダヤ系ロシア人であり、プーチン大統領をはじめとする大半のロシア人はどちらかといえば日本人に近くロシア民族の文化と伝統を重んじる人々であるという。ソ連崩壊後、完全な自由経済となり一部の資本家に資源を牛耳られた。それを国際石油資本に売り渡されたのがプーチン大統領。ロシアの国益を守り大きく発展を遂げるために日本への協力を期待している。神代の昔から和を重んじ上下の区別なく勤勉に働き魂を込めたものづくりをしてきた我々日本人。物質文明と精神文化のバランスをとり、大きく発展を遂げた明治の御代や戦後の復興。この日本型モデルをプーチン大統領は理解しているという。日本とロシアが手を結びこの日本型モデルで互いに発展を遂げれば国際金融資本に対抗できる。馬淵先生は主張する。目からうろこの新事実、世界のとらえ方、これからの日本の進むべき道が明るく輝いて見えるようになった。

(日本会議愛知県本部事務局 松川秀康・文責)

報告・名古屋東部支部、第六回定例会、街宣実践する!

【第一部】 ●日 時 二月十六日(日) 午前九時〜午前十一時四十五分
●会 場 野並コミュニティセンター ●会 費 五百円
●参加者数 四名(うち二名、第一部のみの参加)

【勉強会】テーマ「自主憲法制定街宣演習」(座長：江崎雅博支部長、今回は街宣にて憲法改正の必要性を印象深く伝えるためにはどうしたら良いかを話し合いました。その中で訴える内容を憲法改正七つのポイント毎(①前文②元首③9条④環境⑤家族⑥緊急事態⑦96条)にまとめ、一つずつ簡潔に話せるように文章をまとめるのが良いのではという意見が出ました。テーマごとに文章をまとめることで具体的に憲法改正の必要性を伝えられるようになると共に文案を見ながら誰でも街宣で話せるようにしていくのが理想であると結論となりました。

【第二部】 ●参加者数 三名(うち一名、第二部のみの参加) ●会 費 無料
●日 時 同日、午後二時〜午後四時

【街宣】寒いながらも穏やかな天候で人通りも多くチラシも前回より多く配布することができ、街宣も回数を追うことに上手くなっていると感じました。

★名古屋東部支部では自主憲法制定に関して街宣活動にて訴えて欲しい内容を募集しております。メール(kakahashi.tatou@nmai.co.jp、加藤貴之宛)に「気軽に」連絡下さい。

(日本会議名古屋東部支部事務局 加藤 貴之・文責)

案内・第八回名古屋東部支部定例会、街宣計画!

【第一部】 ●日 時 四月二十日(日) 午前九時〜午前十一時四十五分
●会 場 野並コミュニティセンター二階第三会議室(名古屋市中区野並二一三九一・TEL052-1895105) ●会 費 五百円

【勉強会】テーマ「保守政党について考える」(座長：加藤貴之、名古屋東部支部事務局 ●日 時 同日、午後二時〜午後四時 ●会 費 無料

【街宣】目的「自主憲法制定」 ●街宣場所 緑区 昭和田御器所交差点の南西角地 ●会 費 無料

※詳細は本紙五月号にてご案内いたします。(日本会議名古屋東部支部事務局 松川秀康・文責)

案内・第十回愛知憲法フォーラム開催!

●テーマ「憲法を改正し、自衛隊を国防軍へ!」 ●講師 松島悠佐氏(元陸将)

●日 時 平成二十六年五月三日(土) 午後二時開会〜四時半閉会 ●会場 アパホテル名古屋錦 四階旭の間、名古屋市中区錦三、十五、三〇 ●会 費 千円

※詳細は本紙五月号にてご案内いたします。

(日本会議愛知県本部事務局 松川秀康・文責)

●愛知県護国神社清掃奉仕予定

四月は四月六日(日) 午前八時開始、九時終了。引き続き五月四日、六月一日を予定。軍手を必ず持参。また、小雨なら社屋の木枠拭きをしますので雑巾をご持参下さい。大雨は中止になりますが、疑わしい天気の場合には、場場責任者の服部宛、電話(〇九〇・六四六六・一五九二)を下さい。

★三月二日は、十九名の参加でした。初参加の方、一名でした。南部さんが、活動に参考の

「おすすり書籍 DVD」の貸出し企画を始めました。有効活用いたしましょう。

●「日本の恩吹」を引き続き購読くださいますようお願いいたします。